



勝山の学舎

前橋市立勝山小学校
学校通信
第 8 号
平成30年8月27日

夏休みの成長を基に、2学期も全員で頑張ろう!

37日間という長い夏休みでしたが、あっという間に過ぎてしまったと感じている皆さんも多いのではないかと思います。夏休みの期間、普段の学校生活では経験できないことにチャレンジしたり、家のお手伝いを進んでしたり、お家の方と普段できない話をしたり、たくさんの経験をして充実した日々を過ごせたことと思います。

夏休みに成長できた自分に自信をもち、運動会や持久走大会等、たくさんの行事や活動がある長い2学期を充実させ、自分もクラスの皆も一層成長できる学期にしていけることを願っています。何事にも、前向きに一生懸命に取り組める勝山っ子！全員で力を合わせ、活気ある居心地のよい学校をつくっていきましょう！



始業式講話より、「自信をもって一体感のある学校をつくっていきましょう!」

「くじらぐも」にも沢山の人が参加し、真剣に学習に取り組んでいました。プール開放にも、毎日200人くらいの方が参加し、水泳の練習に励んでいました。また、ビッキーズの皆さんも、市の水泳記録会に向け、常に全力で練習するとともに、仲間同士、競い合ったり励まし合ったりしながら、頑張る姿を見せてくれました。また、音楽練習でも、暑い中体育館等で体型の練習など、運動会に向け頑張っていました。皆さん、それぞれに違うと思いますが、たくさんの経験をして、充実した夏休みを送り、成長できたのではないかと思います。そして、今日の2学期の始業式に全員が元気な姿を見せてくれたことが何よりも嬉しいことです。

この夏休み、先生は感動したことがあります。それは、高校野球で秋田県の金足農業高校の活躍です。東北に初の優勝旗を持ち帰ることはできませんでしたが、数少ない公立の高校で秋田県出身の選手のみで決勝まで粘り強い戦いを見せてくれました。その中で、特に吉田投手の人としての素晴らしさに感動しました。金足農業の野球部員の多くが、吉田投手と一緒に野球がしたいという思いで、金足農業に進学したという話を聞きました。吉田投手の人間性に引きつけられ、共に野球をやれることに喜びを感じ、金足農業の選手達は甲子園での素晴らしい試合を見せてくれ、見ている人に勇気や元気を与えてくれたのでしょう。そんな全力で頑張れる高校球児の中心として、「自分が頑張る姿を見せることで、みんなを引っ張ってきた吉田投手」の人としての素晴らしさ「魅力」に感動しました。

さあ、1年で一番長い、運動会や持久走大会、秋の遠足など、多くの行事がある2学期がスタートします。

そんな2学期を過ごす上で、皆さんも吉田投手の様に「〇〇くん(さん)と一緒に頑張りたい。」とみんなから思ってもらえるような、魅力ある人になっていけるといいですね。

そのためには、「自分がやるべきことを、しっかりやる。」ことが大切です。そうすることで、みんなから信頼されるだけでなく、自分の自信にもつながります。

また、「友達のことを大切に考えた行動がとれる。」ことも大切です。そうすることで、勝山小学校の皆さんが、今まで以上に気持ちや心が通じ合い、仲がよく協力し合える一体感のある学校になっていきます。

運動会などの行事で、協力し合い全員が自分なりに成長し合える一体感のある勝山小学校を目指して、全員で頑張って充実した2学期にいきましょう。

「5年生林間学校」 自然体験により、たくましく成長した3日間！



7月21日（土）～7月23日（月）の2泊3日で、5年生林間学校を実施しました。1日目に尾瀬の自然を満喫し、夜は赤城少年自然の家でキャンプファイヤーを行いました。2日目は、野外炊飯でカレー作りをし、午後はカッター実習、夜は室内レクを行いました。最終日は、大沼湖畔でのオリエンテーリングを行い、3日間、自然の中で、仲間と協力をする、たくさんの貴重な体験をしました。

事前準備から、実行委員の子ども達を中心となって、全員が林間学校で絆を強めたり、成長し合えたりできる3日間にするために、一生懸命に頑張ってくれました。

3日間の尾瀬での自然体験や赤城大沼でのオリエンテーリングでは、各班ごとに協力し合い、仲間と支え合い、お互いを思いやることの大切さを学ぶことができました。特に、カッター訓練では、全員の息が合わないと、カッターが真っ直ぐに進まなかったり、速く進まなかったりしながら、全員の息が合って、真っ直ぐに勢いよく湖面を滑り出した時のなんとも言えない一体感を味わうことができました。

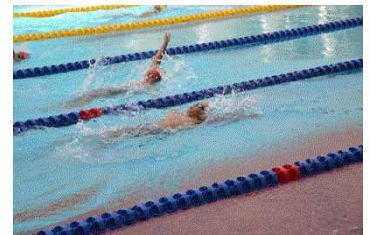
また、キャンプファイヤーや室内レクでは、みんなと思い切り楽しむ力強い姿を見せてくれ、5年生のパワーのすごさを感じさせてくれました。

何事にも全力で仲よく取り組める5年生。学校生活では経験できない、様々な自然体験を通して、本当にたくましく成長できた3日間でした。ぜひ、頑張れた自分に自信をもち2学期の様々な行事で、リーダーとして力を発揮してくれることを願っています。

「前橋市水泳記録会」 全員が心を一つにし、力を出し切りました！

7月31日（火）県営敷島水泳場で、前橋市小学校水泳記録会が行われました。勝山小学校からは、5、6年生の男子12名、女子6名の18名が出場しました。勝山ビッキーズとして希望参加でスタートし、37名の子ども達が日々練習に励んできました。最終的にエントリーできる人数が決まってしまうため、7月18日に選手発表をしました。19名の子ども達が残念ながら選手として出場することはできませんでした。しかし、そんな中、前日の7月30日まで全員が練習に参加し、自分自身のベストを更新するために練習に全力で取り組み、勝山小学校の代表として出場する仲間と共に、最後まで一緒に頑張るっという気持ちで、全員で取り組んできました。その気持ちはとても大切で、勝山っ子の素晴らしさであり、そんな子ども達を誇りに思います。

大会当日も、全力で仲間を応援するとともに、仲間のために全力を出し切る泳ぎを見せてくれた子ども達。本当に素晴らしい子ども達に感動をもらいました。ビッキーズとして最後までみんなで頑張ってきたことは、確実に皆さんを心身ともにとたくましく成長させてくれています。そんな自分に自信をもち、2学期の様々な場面で、リーダーとして勝山小学校を引っ張っていってくれることと思います。



保護者・地域の皆様、2学期もどうぞ宜しくお願いします。

37日間の夏休み、子ども達は「くじらぐも」、「水泳強化練習」、「音楽練習」、「プール解放・検定」に積極的に参加するとともに、ご家庭で様々な体験をし、安全に過ごし、今日の2学期の始業式で元気な姿を見せてくれました。休み中においても、保護者の皆様や各地域の皆様の支えのおかげで、子ども達は充実した毎日を過ごすことができたのだと思います。本当に有り難うございました。

2学期は運動会をはじめ、持久走大会等、様々な行事があり、子ども達にとって成長できる期間でもあります。是非、今後とも学校・家庭・地域の連携で、子ども達の成長を支援していけるようご理解ご協力をお願いいたします。